

宝塚記念

<AI注目馬>

5, 8, 9, 10

<最終見解>

サンデーの影響力が薄い馬。
もしくはトニービンのスタミナを強化された馬に相性の良いレース。

本命はブレイクアップ。

当レースに相性の良い父も母父も非サンデー系。
サンデーサイレンスの伸びを一切強化されていない配合。

前走はディープ系が伸びるレース。
今回は追走にエネルギーを使うために、
前走よりも上りもかかるタフな競馬。

タフな競馬になればなるほど有利なイギリス血統。
今回は、天皇賞春組では最先着も可能。

イクイノックスはトニービンとダンシングブレーブの良さが強化された怪物。
消し材料はありません。

ダノンザキッドは当レースに相性の良いハーツクライ系で
海外にも実績がある馬。リスグラシュー、ヒシイグアスと同様のタイプ。

非根幹距離で馬力が要求されるレースは得意。

ドゥラエレーデもトニービン持ち。
先行持久力はタイトルホルダー並みの可能性はありますし、
斤量も有利。父の産駒母父も当レースでも実績あり。

アスクビクターモアは欧州型ナスルーラが強化された先行馬。
ディープ産駒の中では異質なタイプ。
戦歴面でも 59 秒台で追走して阪神芝 G1 を連対したのは
ダノンザキッドと同馬のみ。

他の上位人気はディープの影響を受けた差し馬。
あるいは東京芝 2400m で差して G1 を勝った馬。軽視します。